

2026年度 修士課程入学試験（春期）

試験問題〔一般〕

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

問題を全て答えなさい。全受験生共通問題です。

マーク解答用紙で解答すること。それ以外で解答した場合は採点されません。

マーク解答用紙に記載された方法に従って解答すること。

I.

各設問の空欄（ 1 ）から（ 10 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題 1】

1936年ベルリン・オリンピック女子200m平泳ぎで優勝し、日本初のオリンピック女子金メダリストとなったのは、（ 1 ）である。

ア. 青木まゆみ イ. 岩崎恭子 ウ. 金藤理絵 エ. 前畑秀子

【問題 2】

1911年3月に開場した帝国劇場は、政財界の要人を発起人に組織された（ 2 ）であった

ア. 株式会社 イ. 国立劇場 ウ. 財団法人 エ. 小劇場

【問題 3】

体育の教材づくりの視点の1つに、学習者の学習意欲を喚起させる「方法的視点」があげられる。それは、①学習の機会を平等に保障する、②学習者の発達段階や興味・関心に配慮する、③（ 3 ）に満ちた課題である、という条件が満たされているかどうかを指す。

ア. 協調性 イ. 主体性 ウ. 創造性 エ. プレイ性

【問題 4】

よい体育授業を成立させるための条件の1つである基礎的条件には、効果的なマネジメントや学習規律の確立などが含まれ、それらは（ 4 ）を生み出す要因になるとされている。

ア. オフタスク イ. 学習者同士のコミュニケーション ウ. 学習の勢い
エ. 授業の雰囲気

【問題 5】

1950年代中盤以降、体育では一貫して（ 5 ）を通して、道徳的・社会的な態度の形成が主要な目標として掲げられ、このような人間形成に関する目標が体育の教科論や具体的な実践に反映されるようになった。

ア. 身体活動を通しての教育 イ. 身体の教育 ウ. スポーツによる教育
エ. スポーツの中の教育

【問題6】

ニューススポーツの「ニュー」には複数の意味が込められている。わが国では知られていなかったという意味や、近代スポーツの（ 6 ）に対するアンチという意味である。

ア. 競争志向 イ. 記録への固執 ウ. 高度化 エ. 専門志向化

【問題7】

（ 7 ）のイデオロギーは、男性と女性を区別して、それぞれのあるべき姿を規定するため、スポーツのあり方に大きな影響を与える。

ア. ジェンダー イ. セクシュアリティ ウ. フェミニズム エ. ミソジニー

【問題8】

1873年、ホーラス・ウィルソンは開成学校（現東京大学）に（ 8 ）を紹介した。

ア. サッカー イ. テニス ウ. 野球 エ. ラグビー

【問題9】

江戸時代初期、徳川将軍家兵法指南役をつとめ、『兵法花伝書』を書いたのは（ 9 ）である。

ア. 九鬼隆直 イ. 真田幸道 ウ. 宮本武蔵 エ. 柳生宗矩

【問題10】

1904年、（ 10 ）のロベール・ゲランらの呼びかけで国際サッカー連盟（FIFA）が設立した。

ア. イギリス人 イ. オランダ人 ウ. ドイツ人 エ. フランス人

Ⅱ.

各設問の空欄（ 11 ）から（ 20 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

スポーツ組織は従来、「統括組織」「用品」「施設」「メディア」「マネジメント」「（ 11 ）」の6サブセクターから成る体制だったが、2025年現在では（ 12 ）と健康・ウェルネスサービスのサブセクターが追加された体制となっている。新たなサブセクターの中に位置し、国内市場規模約200億円（2025年）が見込まれている（ 13 ）の成長に期待が寄せられている。

ア. エージェント イ. 行政 ウ. デジタルプラットフォーム・ICT エ. 海外展開
オ. スポーツベッティング カ. スポンサーシップ キ. スタジアム
ク. 宅トレ ケ. eスポーツ コ. マインドスポーツ

【問題2】

スポーツツーリズムは「参加型」「（ 14 ）」「関連施設型」に加え、最近はオンライン体験サービスの台頭もあり多様化している。これらを統合したスポーツツーリズム市場の規模は約（ 15 ）と推計されている。参加型スポーツツーリズムの中でも注目を集めているのが（ 16 ）ツーリズムである。その特性から地域創生の可能性も期待される。

ア. 経験型 イ. 滞在型 ウ. 観戦型 エ. 1000億円 オ. 5000億円
カ. 1兆円 キ. 1兆5000億円 ク. オンラインスポーツ
ケ. ノスタルジアスポーツ コ. アウトドアスポーツ

【問題3】

企業スポーツは地域雇用や社員の（ 17 ）を目的として発展し、現在は競技団体やリーグの変革に伴い組織形態が多様化している。プロスポーツは日本野球機構やJリーグのみならず、（ 18 ）などの新リーグが加わり、デジタル放映権や（ 19 ）など収益の柱が多角化している。一方、持続可能性確保のため（ 20 ）対応が重要課題となっている。

ア. ビジネススキル向上 イ. 福利厚生 ウ. リーグH エ. Bリーグ
オ. ライブ観戦 カ. スポーツベッティング キ. ストリーミング収入
ク. 不祥事 ケ. ESG コ. DX

Ⅲ.

各設問の空欄（ 21 ）から（ 30 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

骨折がもっとも多い年代は（ 21 ）である。

ア. 小学3年生 イ. 小学6年生 ウ. 中学2年生 エ. 高校1年生

【問題2】

傷害受傷から競技復帰までの流れを4つのステージに分けたとき、保護期には（ 22 ）などを行う。

ア. 可動域訓練 イ. バランストレーニング ウ. 筋力トレーニング エ. RICE

【問題3】

運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態を（ 23 ）といい、健康寿命延伸のために早期から予防することが重要となる。

ア. ロコモティブシンドローム イ. メタボリックシンドローム ウ. フレイル
エ. サルコペニア

【問題4】

身体活動の強さを、安静時の何倍に相当するかで表す単位はメッツと定義されるが、座って安静にしている状態を1メッツとすると、普通歩行が（ 24 ）メッツに相当する。

ア. 1.5 イ. 3 ウ. 5 エ. 7

【問題5】

運動行動の変容ステージは5つの段階に分類することができ、近い将来には運動する意図はあるが、現在はまだ運動していない段階にいる者は（ 25 ）に該当する。

ア. 前熟考期 イ. 熟考期 ウ. 準備期 エ. 実行期

【問題6】

睡眠はノンレム睡眠とレム睡眠を繰り返すが、その1周期はおおよそ（ 26 ）分である。

ア. 30 イ. 60 ウ. 100 エ. 120

【問題 7】

粘膜における免疫では、粘液中に（ 27 ）が含まれ、粘膜下への病原体の侵入を阻止する。

ア. 分泌型 IgA イ. 分泌型 IgB ウ. 内在型 IgA エ. 内在型 IgB

【問題 8】

筋・腱・靭帯の断裂、炎症、付着部炎などの牽引力による障害を予防するためには、その筋腱の（ 28 ）を高めるためのストレッチが重要である。

ア. 筋力 イ. 障害耐性 ウ. 動的安定性 エ. 伸張性

【問題 9】

1948年に世界保健機関（WHO）は、「健康とは、単に病気がないとか、（ 29 ）でないというだけでなく、身体的、精神的、そして社会的に完全に良好な状態である」と定義した。

ア. 貧困 イ. 虚弱 ウ. 病弱 エ. 不幸

【問題 10】

アスリートにおける貧血の主要な原因は、鉄欠乏性貧血と（ 30 ）である。

ア. ヘモグロビン欠乏性貧血 イ. 溶血性貧血 ウ. ミオグロビン尿
エ. 外傷性出血

IV.

以下の (31) から (40) の問いに対して、正しいものには「ア」を、誤っているものには「イ」を選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(31). 試合やトレーニングによって体内に大量の熱が発生した際にヒトは発汗により体温調節をするが、この時、身体から水分だけではなくナトリウムやカルシウムも失われる。

(32). 骨格筋の収縮は、アデノシン三リン酸が再合成される時に生じる化学的エネルギーを力学的エネルギーに変換する現象として捉えることができる。

(33). 骨格筋に酸素が取り込まれる過程は、①肺への空気の取り込み、②肺胞から肺毛細血管内の血液への酸素の移動、③酸素を含む血液の全身への運搬、④血液から筋への酸素の移動、の4段階で、これら4つの能力によって骨格筋に取り込まれる酸素の量は規定される。

(34). 反復練習を積んで新しい技術や技を意識せずとも身体が自然に実施できるようになる現象は『体で覚える』と表現されるように、身体運動の技や技術は筋や腱、運動ニューロンで構成される筋骨格系によって記憶される。

(35). 通常では筋力の改善を期待できない程の低い強度の筋力トレーニングであっても、これを局所的な血流制限下で行うと高強度トレーニングに匹敵する筋肥大と筋力改善効果が得られる。

(36). 心理学には、身体運動を生み出す脳機能を解明しようと挑む領域がある。

(37). 短距離走におけるスタート時にスターティングブロックを蹴る力の大きさや方向、その際に発揮される膝関節の伸展モーメントを計測したデータは、キネマティックデータとして分類される。

(38). MRI の利用により、筋の断面積や体積を非侵襲的に計測することができる。

(39). 映像からスポーツ選手の身体各部の形状を認識し、その形状から関節位置を特定・抽出するというスポーツ映像の処理作業は、近年の AI 技術の発展により自動化された。

(40). 骨格筋を構成する筋線維は単収縮に要する時間によって遅筋線維と速筋線維に分類されるが、これら筋線維の内、無酸素性能力が低いのは速筋線維である。

V.

各設問の空欄（ 41 ）から（ 50 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

（ 41 ）は、スポーツ成果を高めることだけで（ 42 ）とは考えにくく、それぞれのスポーツ種目の歴史や支援者・応援等の環境すべてを好転するためのシステムを構築する事が求められます。

ア. システム イ. 勝利 ウ. スポーツコーチング エ. 個別指導 オ. コーチ
カ. 目的達成 キ. 技術向上 ク. メンタル

【問題2】

初心者、もしくは初めての技術の導入やトレーニング方法への理解を徹底したい場合には、（ 43 ）も有効な手段となりえるのです。活動の場面が（ 44 ）であれば、ほとんどは（ 43 ）による指導を展開している場合が多いと想像しますが、これだけでは画一的な指導になりやすく、選手の可能性や自発的な行動を促すことを主眼におくコーチングを導入する必要があります。

ア. コーチング イ. スポーツクラブ ウ. ティーチング エ. 企業
オ. 学校教育 カ. 自主性 キ. 大学 ク. チーム

【問題3】

スポーツ技術の把握方法には2つの方法があります。1つは、実際に運動を行っている人の（ 45 ）情報を収集する方法です。これは、運動を上手に行っている人の「こつ」といってもいいでしょう。この「こつ」を、（ 46 ）やアンケートによって収集し、熟練者に共通してみられる「こつ」がみつければ、それが上手に行うやり方、すなわち技術であるといえるのです。

ア. インタビュー イ. 連続写真 ウ. 体力測定 エ. バイオメカニクス分析
オ. 印象分析 カ. 客観的な キ. 動画 ク. 主観的な

【問題 4】

戦術を立てるとき、個々の（ 47 ）が高いほど戦術の幅が広がることはいうまでもないことです。心身ともの充実が不可欠であり、（ 48 ）がない、もしくは身体の不備などがある場合は戦術が立たないということも加えておきます。あくまでも個々の強い「勝利する」という貧欲なまでの気持ちが不可欠な要素となるのです。

ア. スピード イ. 意欲 ウ. 攻撃力 エ. 得点 オ. 集中力 カ. 意識
キ. 体力 ク. 能力

【問題 5】

筋力・パワーの強化に主に行われるのがレジスタンストレーニングです。そのねらいは、筋力・パワー、筋肥大、（ 49 ）などに分類されます。例えば、筋力を高めるためには最大筋力の（ 50 ）%以上の強度で、反復回数が 1～6 回、3～6 セット行うことが筋力の向上に効果的です。

ア. 60 イ. 75 ウ. 85 エ. 95 オ. スタミナ カ. 筋持久力 キ. 瞬発力
ク. 全身持久力